

第4回理事会 議事録

支部理事会議報告		令和6年6月14日(金) 13時30分～14時30分				会場：ソニックシティ 市民ホール 401			
支部長	荒川 大輔	○	副支部長	原島 好朗	○	山口恵美子	●	中嶋 禎	○
総	吉澤 澄子	○	原口 浩二	○	堀米 整	○	和泉 紀子	△	
経	町田 典昭	●	望月 厚子	○	井上 聖彦	○			
事	武智 正和	○	柴田 恵美	○	齋藤 竜造	○	伊佐 由美子	○	
厚	及川 浩一郎	○	木本 潤	○	根津 盛紀	○	前田 三香	○	
広	服部 明美	○	細沼 朱美	○	嶋村 正雄	○	鈴木 孝幸	○	
業	渡部 光広	○	浜 浩子	○	高柳 祥絵	○	恩田 淳子	○	
監事	水出 祐子	△	渡辺 佳哉	×					
顧問	石倉 正仁	公	鈴木 正剛	×					
協議事項 [次第参照]		出席○ 欠席× 遅刻△ 委任●							
<ol style="list-style-type: none"> 令和6年5月 事業報告(総務部) 令和6年度通常総会・祝賀会 令和6年5月 事業報告(事業部) 年度更新関係説明会 令和6年5月 事業報告(事業部) 業務図書の配布 令和6年8月 事業計画(厚生部) 大宮支部ボウリング大会 令和6年 事業計画(総務部) 定期発送ペーパーレス化 令和6年 旅費交通費 その他 									
報告事項等概要									
<ol style="list-style-type: none"> 冒頭挨拶 <ol style="list-style-type: none"> 荒川支部長より、代議員に対して6月6日の県会総会は大変お疲れ様でした。渡部業務開発部長には、定例会で報告を頂く。主な総会議案は、県会では入会金の増額、政治連盟では会費の増額が可決された。また、県の労務監査の受託事業は、当支部より5名を推薦し、埼玉県の受託事業である生活保護受給者に対する年金裁定請求相談についても1名を推薦予定である。 県会報告 <ol style="list-style-type: none"> 水出監事より、政連の総会では滞りなく議案が成立したこと、各理事役員には感謝申し上げる。 定期発送の確認 <ol style="list-style-type: none"> 該当の各部より7月の定期発送に同封する文章の説明があった。 連絡・報告・確認事項 <ol style="list-style-type: none"> 荒川支部長より、県会55周年事業で配布されたエコバックについて、色違いのバージョンが追加配布されたので必要な人は貰って欲しい。また、支部事務所のコピー機のリース契約について、リース会社から契約申込者を県会として欲しいと言われ、県会会長に掛け合い了承を頂いた。最後に、支部のパソコンで廃棄するものがあるため、HDを破棄して処分することとなった。 原島副支部長より、事務局夏季休暇を8月13日から16日とする旨の報告があった。また、会員名簿を定期発送宛名、領収書、及び出欠等の管理で使うことに関し、ノヴァキック社へ依頼して、エクセル管理することとなった。 及川厚生部長より、8月の理事会後に暑気払いをする予定である。 武智事業部長より、本日実務基礎研修があるため、労働保険年度更新協力者をご参加頂きたい。 服部広報部長より、7月定期発送で、シャロームおおみやが定期発送で配布予定である。 吉澤総務部長より、理事会資料を事前にメール配信し、当日のペーパー配布を廃止する予定である。 次回理事会 <p>日時：令和6年7月16日(火) 18:00～ 会場：ソニックシティ 会議室 601</p> 									

協議・審議事項概要

1. 事業報告（総務部）令和6年度 通常総会・祝賀会

吉澤総務部長より、事業報告書に沿って、事業の名称、事業内容、参加人数、事業の成果と課題、担当者所見の報告があり、成果として、大きな問題もなく全議案が承認されたこと、会場変更により新春公演会及び賀詞交歓会に比べて執行額を抑えられたとの報告があった。課題としては、会場費等の高騰に伴い、今後もホテルで開催すべきかの議論が必要との提起がされた。他の理事から総会会場は会議室等でも問題ないのではないか、総会後の懇親会会場は、移動が大変なのでホテルでも問題ないのではないか、総会と懇親会会場は別々でも問題ないのではないかとの意見があった。また、総会は大宮支部にとって一番大切な最高意思決定機関となるのでホテル開催を継続しても良いとの意見が複数あり、総務部内で再検討していくことで本事業報告は承認された。

2. 事業報告（事業部）年度更新関係説明会【ハイブリット形式（会場+WEB）】

武智事業部長より、事業報告書に沿って、事業の名称、事業内容、参加人数、事業の成果と課題、担当者所見等の報告があり、成果として、労働保険料の申告書作成に関し、昨年度との相違点等を解説してもらい、実務に役立つ内容であった。他の理事からは、特に意見はなく、本事業報告は承認された。

3. 事業報告（事業部）業務図書の配布

武智事業部長より、事業報告書に沿って、事業の名称、事業内容、参加人数、事業の成果と課題、担当者所見等の報告があり、成果として、法改正に対応しており、実務書として役立つ内容であること、残部については、新入会員説明会時に配布するとの説明があった。他の理事からは、追加費用は掛かるが出版元から直接会員へ郵送してもらうことも可能であるとの意見があり、次年度以降に検討するという事で、本事業報告は承認された。

4. 事業計画（厚生部）大宮支部ボウリング大会

及川厚生部長より、事業計画書に沿って、事業の名称、事業の目的、事業の内容、協議の要点等の説明があった。協議の要点として、開催日時と場所について、参加費を含めた予算について、参加上限人数は会員家族を含め30名に限定、当日の運営は厚生部へ一任いただきたい旨の要望があった。補足として、今回は家族参加可能であること、家族参加者も参加費用を頂くこととなったと説明があった。その他の役員からの意見や要望がでなかったため本事業計画は承認された。

5. 事業計画（総務部）定期発送のペーパーレス化

吉澤総務部長より、事業計画書に沿って、事業の名称、事業の目的、事業の内容、協議の要点等の説明があった。協議の要点として、QRコードを利用し、定例会及び定期発送時に会員へ案内したいこと、理事各位には個別勧誘に協力してもらいたいとの説明があった。服部広報部長より、既に72名の会員が登録されたとの報告があり、引き続き会員への周知徹底を図って、ペーパーレス化へ取り組むことで、本事業計画は承認された。

6. 令和6年 旅費交通費について

荒川支部長より、先月、予算との兼ね合いで減額を含めて、問題提起させて頂いたが、当支部予算執行の節約の一つとして検討を継続するとの結論を正副会議で決定した旨の報告があった。今後は、予算執行を睨みながら検討を継続することで理事会として意見集約された。

7. その他

その他の審議事項はなかった。

報告書確認者

報告書作成人

総務部 堀米 整